

まちづくりに女性の力を ～女性の参画を考える～

男女が共に暮らしやすい社会となるためには、男性の意見と同様に、女性の意見もとても大切です。

しかし、女性にも男性と同じように、政策や団体の方針決定の過程に参画する機会があるかという点、必ずしもそうではないようです。

庄原市の女性委員の割合は24.5%

昨年4月1日現在、庄原市の女性委員の割合は24.5%でした。男女比では男性3に対して女性1となり、市の政策に意見が反映される機会に、男女で差があると言えます。

また、女性委員が一人もいない委員会が約2割あることも分かりました。女性委員が少ない理由の一つとして、これまでの慣習により、委員に係団体の長が充てられることが多く、これらの団体の長に女性が少ないことがあげられます。

市では、住民の意見や要望を男女の区別なく反映させるとともに、市の政策決定の過程に多様な視点を導入するため、女性が政策に参画する機会を増やしたいと考えています。

このため、本年度「庄原市審議会等委員への女性登用促進ガイドライン」を策定して、委員選任の際の慣習の見直し、地域・団体への女性の推薦依頼など、女性の登用促進に向けたさまざまな取り組みを進めています。

地域や団体の活動に女性の参画を

市内には、男女で構成される団体が

数多くありますが、これらの団体では、会長などの代表職だけでなく、女性役員の数も決して多くないと思われま

す。しかし、活動の中に女性の視点が加わることで、女性会員が活動に参加しやすくなったり、女性の意見から新しいアイデアが生まれたりと、活動が活発になった例がたくさんあります。また、関わった女性自身も、充実感や楽しさを感じています。

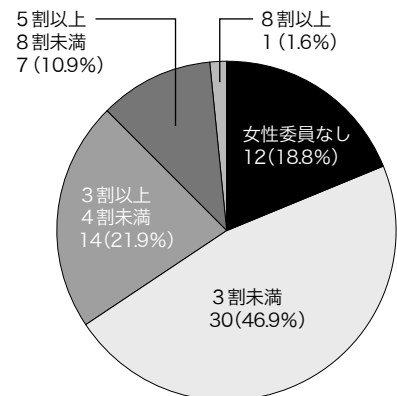
これから春にかけ、新年度の事業や役員体制を検討される地域、または団体も多いかと思いますが、ぜひ、女性の役員を増やす、会議で女性の意見を求めるなど、男女が共に方針決定の過程に参画できるような配慮をお願いします。

また、委員会の委員を委嘱する際、地域や団体に対して女性を推薦いただくようお願いする場合がありますので、その際は、ぜひご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

女性児童課男女共同参画係
0824-73-1243

女性委員の割合別の委員会の数
(平成21年度 64委員会中)



審議会等委員の女性の登用状況
(平成21年度)

	全体	設置根拠による内訳		
		行政委員会	法律・条例による	要綱による
審議会数	64	6	27	31
総委員数	972人	59人	462人	451人
(うち女性委員数)	(238人)	(5人)	(90人)	(143人)
女性比率	24.5%	8.5%	19.5%	31.7%
(参考) 県内市町平均		11.1%	24.3%	データなし

※行政委員会…地方自治法第180条の5に規定される委員会。
庄原市には「教育委員会」「選挙管理委員会」「公平委員会」「農業委員会」「固定資産評価審査委員会」が設置されている。